

# 写真で綴る平成24年度福島研究室の活動報告inなすからすやま



足利工業大学 福島研究室

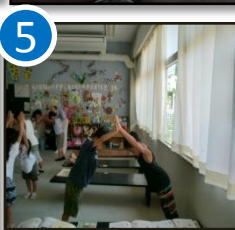
平成24年度、福島研究室では、那須烏山市の未来を担う児童達を主たる対象として、市内に現存する近代化遺産を活用したテキストの製作とそのテキストを使用した学習会の実施等、その活用方法について検討を行った。具体的には、10項目から成る『地域学習活動プラン』を企画・立案した。それを基に今年度の取り組みとしてプランⅠ「烏山和紙を活用した鯉のぼり制作体験と鯉のぼりまつり」、プランⅡ「橋を題材とした学習会」、プランⅢ「近代化遺産ツアー」、プランⅣ「境橋を活用した環境学習プログラム」、プランⅤ「近代化遺産全国一斉公開inなすからすやま」を企画・実施した。また、現地測量を行い、旧森田発電所の平面図を作成した。これらの活動成果の概要を、写真で紹介する。

## プランⅠ 烏山和紙を活用した鯉のぼり制作体験と鯉のぼりまつり



①・②鯉のぼり制作体験(4月20日)  
③鯉のぼりまつり「オープニングセレモニー」(4月28日)

## プランⅡ 橋を題材とした学習会



学習会の様子  
①烏山学童(8月7日)  
②江川学童(8月24日)  
③荒川学童(8月7日)  
④境学童(8月24日)  
⑤七合学童(8月7日)

## プランⅢ 近代化遺産ツアー



石造り倉庫群での体験学習(8月27日)



旧戦車工場跡での歩測による坑道の長さの測定(8月22日)

## プランⅣ 境橋を活用した環境学習プログラム(11月18日)



境橋の欄干を歩きながら磨く



『那珂川流域悠遊会』による講話



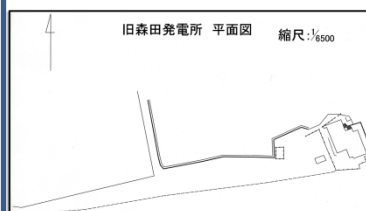
『トチギ環境未来基地』による竹のワークショップ

## プランⅤ 近代化遺産全国一斉公開inなすからすやま(11月23日)



①足利工業大学福島研究室ゼミ生が案内役を務めた「歩いて見よう近代化遺産」  
②福島准教授を進行役に大谷範雄市長、島崎利雄会長、福田弘平観光協会会長によるトークショー  
③「せきぐちゆきさん」のライブ

## 旧森田発電所の平面図の作成



測量実施日:8月24日

